



神奈川県平塚市

ひと まち 自然 生活快適都市 ひらつか
市の将来像

〒254-8686
神奈川県平塚市浅間町9番1号
担当課:市民部くらし安全課
電話0463-21-9840 FAX0463-21-9619
<http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp>

本市のデータ

(1)面積 67.88km

(2)人口 (人)

35国調	12国調	17国調	24.6.1
108,279	254,633	258,958	259,698
65歳以上人口比率(17国調)			17.60%

(3)世帯数

35国調	12国調	17国調	24.6.1
22,814	93,058	99,785	105,298

(4)沿革

昭和7年4月1日市制施行
昭和29～32年にかけて1町7村を合併し
現在の市域となる。

(5)産業構造

区分	就業人口	就業人口
	45国調	17国調
1次	5,899人 (7.5%)	2,510人 (2.0%)
2次	35,681人 (45.6%)	40,008人 (31.3%)
3次	36,598人 (46.8%)	84,547人 (66.1%)
計	78,218人 ※分類不明含む	127,936人 ※分類不明含む

本市の概要

平塚市は、東京から普通電車で約1時間、神奈川県ほぼ中央に位置しています。北に丹沢連峰、西に富士山を仰ぎ、南は相模灘に臨み、穏やかな四季、豊かな水など自然環境に恵まれ、文化・産業・都市基盤・市民活動等の地域資源が充実した湘南の都市です。全国的には、今年61回を迎える湘南ひらつか七夕まつりのにぎわいや、サッカーチーム湘南ベルマーレのホームタウンとして知られますが、平塚から多くのプロ棋士を輩出した故木谷實九段の功績にちなんだ囲碁1000面打ち大会や、全国屈指の生産高を誇るバラなども特色としてあげられます。また、平成18年10月には市民、議会、行政がお互いにまちづくりに関する情報を共有し、参加と協働によって自治をすすめていくための自治基本条例を定め、「ひと・まち・自然 生活快適都市ひらつか」の実現に向けてまちづくりを展開しています。



支援に向けての取り組み状況

<対策の方針・目標>

平塚市では、平成20年7月に全国に先駆けて自殺対策のための条例である「平塚市民のこころと命を守る条例」が施行されました。条例の目的である「市民が健康で生きがいを持って暮らすことができる社会の実現」に向け、自殺対策推進体制の整備や市民への積極的な啓発など、自殺に関する総合的対策を実施しています。

<具体的な取組み>

【推進体制の整備】

- (1)自殺対策庁内会議(庁内19部署) 庁内関係19課の課長職により構成。関係各課の連携・協力体制の構築、情報共有のために設置。(平成20年度～)
- (2)自殺対策担当国会議(庁内19部署及び関係3機関) 市民から寄せられる様々な相談が適切な支援につながるよう、担当者どうしの連携、情報の共有を図り、また自殺対策に関する知識を深めていくために開催。(平成20年度～)
- (3)平塚市自殺対策会議 自殺対策を推進するため、関係機関や団体との連携協力体制の構築と自殺対策に関する知識の共有を図るために設置。(13機関 平成22年度～)

【普及啓発】

(1)リーフレット等

- ・「市民のみなさんが悩みを相談できる窓口案内」(相談窓口の周知)の作成、小中学校、高等学校、病院、薬局、歯科医院等への配付
- ・「あなたのこころ大丈夫？」(うつ病についての正しい理解)の作成、配付
- ・「こころといのちのサポート」(気づき、つながり、見守り)冊子の作成、配付

(2)広報・街頭キャンペーン

- ・自殺予防週間、自殺予防強化月間、イベント時にリーフレット、啓発物を配布
- ・本庁舎に啓発用の横断幕を掲出
- ・地元FMラジオ局の番組を通じて、啓発メッセージを発信
- ・広報紙、機関紙、HP等へ関連記事掲載
- ・駅地下広告板を活用した周知

(3)こころの体温計(メンタルヘルスチェックシステム)の提供

- ・携帯電話やパソコンの端末から、メンタルヘルスのチェックができるシステムを、幅広い年代に心の健康に関心をもってもらうために導入。結果画面には、各種相談窓口の電話番号が表

(4)こころと命の本

- ・「命の大切さや尊さ」「人と人の絆」「心の問題」などをテーマに「こころと命(サポート)の本」を選び、図書館及び小中学校43校の図書館にコーナーを設置。児童、生徒、教職員、保護者に普及啓発、活用を図る。

(5)本・絵本の読み聞かせ(市民との協働事業)

- ・「いのちの尊さをつたえる本」のリスト作成。またリストから選んだ本(絵本)を、地域や学校、園での読み聞かせに活用

(6)中学生を対象とした普及啓発事業

- ・「命の大切さや尊さ」「人と人の絆」などをテーマに中学生から「自殺予防啓発ポスター」を募集
- ・小さなこどもたちとのふれあいを通じて、生きる力や自己肯定感を深めてもらう保育園でのふれあいボランティア体験

- ・中学校との共催で「生き方講演会・命の授業」の開催

(7)いのちをテーマにした落語会の開催(地区公民館事業)

(8)視聴覚教材の活用

- ・いじめの問題等を題材に「命の大切さ」や「生きることの素晴らしさ」を描いたDVD・ビデオを学校や公民館へ貸出

(9)一般向け講演会、シンポジウム開催(県市町共催)

【相談窓口】

- ・多重債務相談窓口の開設 毎月2回(弁護士、司法書士)

【人材育成】

- ・市職員、関係機関に対するゲートキーパー研修、教職員研修

を ⇒
活 駅
用 地
し 下
た 広
広 告
報 板



パ ⇒
ー ゲ
ー ト
キ キー
ー

